



西横野小通信

学校教育目標 「学ぶ子」「助け合う子」「元気な子」

第11号

令和5年9月13日

発行責任者 新井 茂樹

TEL 393-1127

学校評価アンケートお世話になりました。

運動会の練習も最終段階に入り、競技や演技、鼓笛などの種目もレベルの上がった練習になってきました。「協力し 絆をふかめ 楽しもう」のスローガンのもと、各団での優勝を目指しながらも、一人一人の子供たちが、自分らしく、練習の成果を発揮してくれたらと願います。



さて、保護者の皆様には、7月の学校評価アンケートではたいへんお世話になりました。集計結果について報告させていただきます。集計した結果やいただいたご感想・ご意見を真摯に受け止め、今後の学校運営に活かしていきたいと考えていますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

【保護者対象：学校評価アンケート集計結果】評価が高かった項目と低かった項目について記載

NO	アンケート項目 ◎評価が高かった項目	%	評価
1	◎学校便り・保健便り・学級通信などで、学校の様子やお子さんの様子がよく分かりますか。	91.5	A
2	◎学校は、子どもや家庭の相談にのってくれていますか。	92.1	A
3	◎お子さんは、ルールを守り正しい判断や行動ができていますか。	90.2	A
4	◎お子さんは、思いやりを持ち、相手の気持ちを考えた言動ができていますか。	92.7	A
5	◎お子さんは、いじめをしない心構えや態度が身に付いていますか。	97.0	A
6	◎お子さんは、食事や睡眠をきちんととっていますか。	93.9	A
7	◎お子さんは、学校で安全に過ごすことができていますか。	98.2	A
8	◎お子さんは、避難訓練などを通して、安全に対する意識が高まっていますか。	92.7	A
9	◎お子さんは、交通事故や不審者に気をつけて、安全に登下校していますか。	96.3	A
	アンケート項目 ▼評価が低かった項目	%	評価
10	▼お子さんは、授業で学習したことを、次の学習で生かしていると思いますか。	76.2	B
11	▼お子さんは、宿題・自主学習・読書などの家庭学習に進んで取り組んでいますか。	67.1	B
12	▼お子さんは、夢や希望について、家族に話していますか。	75.0	B
13	▼お子さんは、家族の一員として、家庭の仕事を受け持っていますか。	73.8	B

【児童（4年生以上対象）学校評価アンケート集計結果】評価が高かった項目と低かった項目について記載

※全ての項目で(1 そう思う + 2 大体そう思う)85%以上でした。

NO	アンケート項目 ◎評価が高かった項目	%	評価
1	◎あなたは、学校からのおたよりや通知表を、家の人に見てもらっていますか	100	A
2	◎あなたは、学校で、安全に過ごすことができていますか	100	A
3	◎あなたは、避難訓練や交通安全教室などの体験を生かし、安全に気をつけて生活しようとしていますか	100	A
	アンケート項目 ▼評価が低かった項目	%	評価
4	▼あなたは、宿題や自主学習、読書に、進んでとりにくんでいますか	88.2	A
5	▼あなたは、将来の夢や希望をもっていますか	86.2	A

*評価欄の数字は、4段階(①そう思う・②大体そう思う・③あまりそう思わない・④そう思わない)で評価していただいた中で、①と②の回答数の割合を%で表したものです。高い数値ほど、達成度が高いといえます。

*評価欄については、80%以上の達成度を概ねの目標とし、A～C(A:80%以上、B:60～79%、C:59%以下)で評価しています。児童へは質問内容の主語を「あなたは」とし、保護者アンケートと内容を変えずに表現を易くし、4～6年生に聞きました。すべての項目において80%以上の数値でしたが、その中でも評価が高かった項目と低かった項目について記載しています。保護者及び児童ともに、共通して評価が高かった、または、低かったアンケート項目については集計結果表において太線枠で示しています。

【評価結果についての考察】

- 「学校の安全や安全管理」について、保護者、児童、職員のいずれも高い評価となっています。
- 「相手の気持ち」を考えた言動やいじめについての意識が保護者、児童、職員のいずれも高い評価となっています。(ただし、「3 あまりそう思わない + 4 そう思わない」の回答も複数ありますので個々の対応を行っていきます。)

- 宿題や自主学習など「家庭学習」において、保護者、児童、職員の評価結果が低くなっています。宿題の量や質について、発達段階に応じた系統的な家庭学習が行えるよう、『家庭学習の手引』の活用や学びアップ週間の取組を充実できるようにしていきたいと思います。引き続き、ご家庭でも見守り、励ましていただきますようお願いいたします。
- 「あいさつ」に関する項目では、児童(94.1%)と保護者(82.9%)の評価に意識の違いが見受けられました。学活や道徳、児童会活動等を通して、あいさつの質を高める機会をもつと共に、児童会で行っているあいさつ運動を充実させていきたいと思います。児童同士で、気持ちのよいあいさつができるよう日常の指導を工夫していきたいと思います。
- 「家庭や学校での仕事への取組」についても、児童(97.1%)と保護者(73.8%)の評価に意識の開きが見受けられました。係活動や清掃活動等を通し、児童を賞賛する場面を増やすとともに、児童自身が自らの活動を振り返る機会をもてるようにしていきたいと思います。休日や長期休業において、お手伝いについて家庭と連携して取り組めるような課題を考えていきたいと思います。
- 「将来の夢や希望」について、児童、保護者ともに評価結果が低くなっています。各教科や道徳、行事等を通して、将来の夢や希望について考える機会を設定し、親子で話し合うためのきっかけづくりを意識していきたいと考えます。また、キャリアパスポートを活用して、自分のよさに気付いたり、自分に自信をもったりするなどして自己の生き方について考えることができるような機会を増やしていきたいと思います。

【いただいたご感想やご意見について】

保護者の皆様から、日々の子供たちへの指導等に対して、具体的なお意見をお寄せいただきました。子供たちへの思いや願い、学校への大きな期待と責任を感じます。いただいたご意見の中から下記の点についてお答えさせていただきます。よりよい西横野小学校にしていくため、ご意見を真摯に受け止め、活かして参ります。ありがとうございました。

①【DX・ICTに関する内容】

タブレット端末等の効果的な活用や持ち帰りについては、今後も検討していきます。これまでの活動でタブレット端末を使う技能は身に付いてきていますので、さらに学習のねらいを達成するために、どのように活用していくかが大切だと考えます。

②【エアコンの活用について】

教室の室温、子供たちの体調に留意しながらエアコンを活用しています。座席によるエアコンの風の当たり方、一人一人の暑さの感じ方などが異なるため、子供たちに声をかけながら調節していきたいと思っています。

③【保護者による補習の協力について】

家庭学習を含め、子供たちの学力向上には家庭の協力が大切であると考えます。子供たちのために、今後も家庭や地域との連携に努めます。働いている保護者の方も多く、「いつ」「どなたに」「どんな場面で」補習に協力していただくか検討が必要ですので、すぐに実施は難しいと思われます。PTAや懇談会等で意見を聞いていきたいと思っています。

④【PTA活動について】

パトロールや街頭指導では、お世話になっています。パトロール用たすきや旗等、PTA本部役員会で検討させていただきます。PTA総会は、今後も紙上総会を継続していく予定です。

⑤【校時表について】

新1年生には移行学級で配付していましたが、2年生以上には年度始めに配付していませんでした。来年度からは、年度当初に配付させていただきます。今年度については、学校通信(10号)の裏面に印刷させていただきました。

⑥【写真購入について】

写真撮影については、複数の職員により、できるだけ平等になるように撮影していますが、現状として撮影枚数に差が出てしまっています。業者に依頼する前に可能な限りチェックを行い、業者にも対応方法を相談していきます。

⑦【いじめについて】

一人一人の子供たちの様子を見守り、声かけをしながら、指導を行っていますが、嫌な思いをさせてしまっている子供たち、嫌な思いをさせてしまう子供たちがおります。担任をはじめ、他の教職員にも相談しやすい学校の雰囲気づくりや指導体制づくりをさらに充実させていき、全ての子供たちが、気持ち良く学校生活を送れるようにしていきたいと思っています。ご家庭からも、心配なことがありましたら、ぜひ早い段階で連絡していただきますようお願いいたします。

●●●第35回「碓氷のつどい」について●●●

日時 9月16日(土)～18日(月)10:00～16:00(18日のみ15:00まで)

会場 松井田文化会館

*西横野小学校全児童の作品が展示されています。

*詳しくは、先日配布した「第18回市民フェスティバル第35回碓氷のつどい」案内チラシをご覧ください。